

前 金	部 分 払
有	0 回

令和

元 年 度

水振補 第 2 号

香良洲漁港物揚場機能保全対策工事設計書

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び工事監督員の指示による。

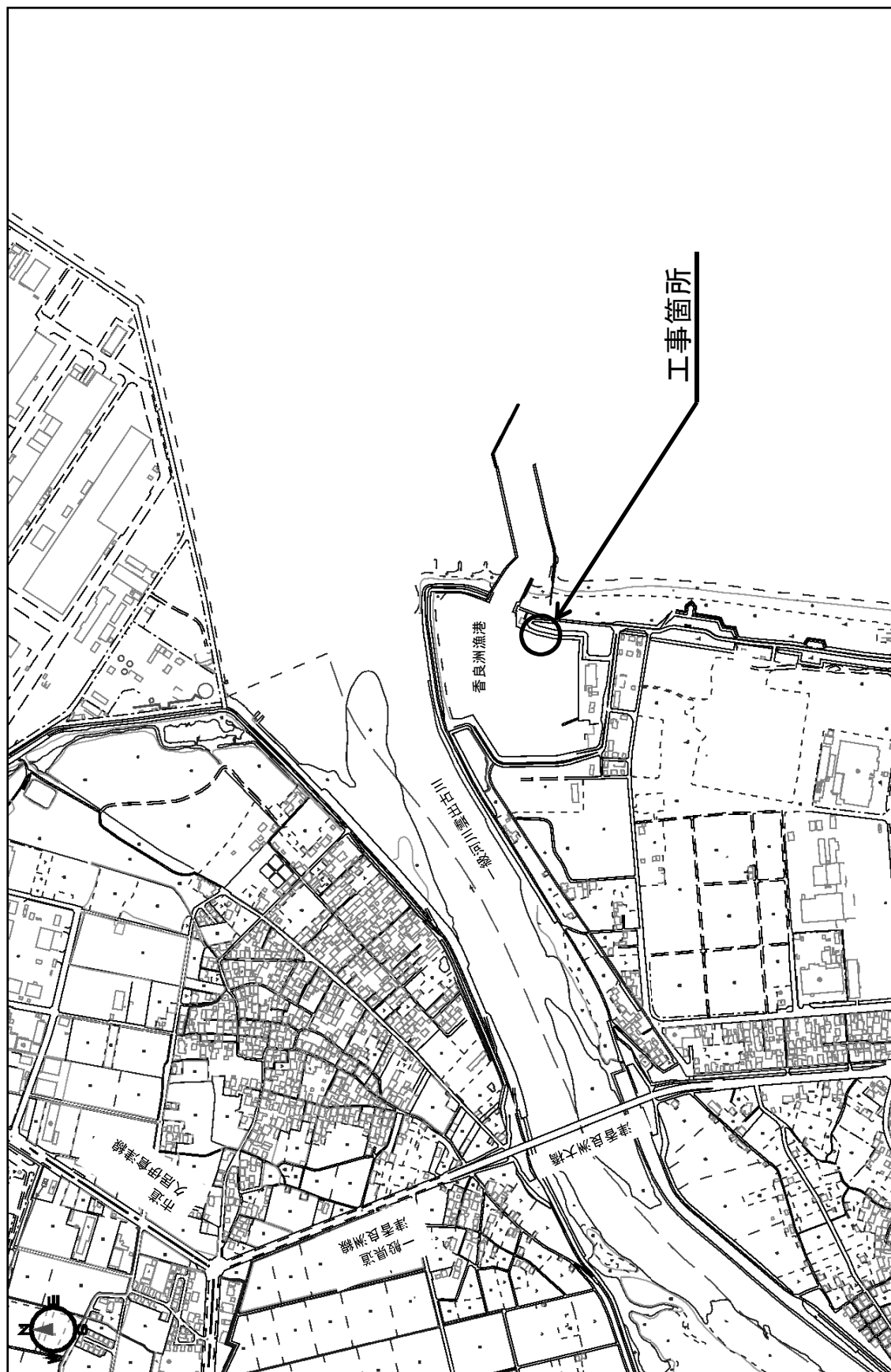
津市

農林水産部水産振興室

令和元年度		水振補 第 2 号		工 事 設 計 書	
施工場所		津市香良洲町地内		部次長	
工事名		香良洲漁港物揚場機能保全対策工事		室長	
設計額		(うち消費税等相当額)		検算者	
工 期		令和2年2月21日限り		担当主幹	
長		巾		設計者	
		巾			
工 事 の 大 要					
銅管矢板工 5 4 本 防食工 1 4 7 m 2 上部コンクリート工 7 4 m 3					

津市

位置図



設 計 内 訳 表								
費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
			護岸・岸壁・物揚場	式	1.000			
			海上地盤改良工	式	1.000			
			床掘土工	式	1.000			第 0001 号 明細表
			基礎工	式	1.000			
			基礎捨石工	式	1.000			第 0002 号 明細表
			水中コンクリート工	式	1.000			第 0003 号 明細表
			本体工 (鋼管矢板式)	式	1.000			
			鋼管矢板工	式	1.000			第 0004 号 明細表

設 計 内 訳 表									
費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
		上部工		式	1.000				
			上部コンクリート工	式	1.000			第 0005 号 明細表	
		付属工		式	1.000				
			防舷材工	式	1.000			第 0006 号 明細表	
			防食工	式	1.000			第 0007 号 明細表	
			付属設備工	式	1.000			第 0008 号 明細表	
		裏込・裏埋工		式	1.000				
			裏込工	式	1.000			第 0009 号 明細表	
		舗装工		式	1.000				

設 計 内 訳 表									
費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
			コンクリート舗装工	式				第 0010 号 明細表	
					1.000				
			構造物撤去工	式					
					1.000				
			撤去工	式				第 0011 号 明細表	
					1.000				
			運搬処理工	式				第 0012 号 明細表	
					1.000				
			仮設工	式					
					1.000				
			仮設道路工	式				第 0013 号 明細表	
					1.000				
			雑工	式					
					1.000				
			現場鋼材溶接工	式				第 0014 号 明細表	
					1.000				
			設備工	式				第 0015 号 明細表	
					1.000				

設 計 内 訳 表									
費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
直接工事費計				式					
					1.000				
間接工事費									
共通仮設費									
運搬費				式				第 9001 号 明細表	
					1.000				
共通仮設費 (率計上額)				式					
					1.000				
共通仮設費計				式					
					1.000				
純工事費				式					
					1.000				
現場管理費				式					
					1.000				
工事原価				式					
					1.000				

[illegible]

第 0001 号 明細表 床掘土工							1 式	
							(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土砂掘削(施工パッケージ)	土砂 水中掘削	m3				CB210100(0001)		
			3. 000					
土砂等運搬(施工パッケージ)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3				第0001号施工単価表		
			3. 000					
合 計								

第 0002 号 明細表 基礎捨石工							1 式	
							(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
基礎捨石 30～70kg		m3				第0002号施工単価表		
			3. 000					
捨石本均し		m2				第0003号施工単価表		
			15. 000					
合 計								

第 0003 号 明細表 水中コンクリート工						1 式	
						(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
型枠						第0004号施工単価表	
陸上施工		m2	25.000				
漏えい防止		m2				第0006号施工単価表	
水中コンクリート (ポンプ車直接打設)		m3	6.000			第0007号施工単価表	
30-15-40 高炉セメント W/C=60%以下			6.000				
合 計							

第 0004 号 明細表 鋼管矢板工						1 式	
						(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
鋼管矢板材料費		式				第0001号単価表	
φ 700×10t (SKY400)			1.000				
鋼管矢板荷卸		枚・本				第0009号施工単価表	
φ 700×10t (SKY400)			54.000				
鋼管矢板打設		本				第0002号単価表	
φ 700×10t (SKY400)			54.000				

第 0004 号 明細表 鋼管矢板工						1 式	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
止水コンクリート		m3				第0010号施工単価表	
高炉B種セメント 18-8-40 W/C=60%以下			4.000				
合 計							

第 0005 号 明細表 上部コンクリート工						1 式	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
支保		m				第0012号施工単価表	
鉄筋 (1)		kg	63.000			第0014号施工単価表	
異形棒鋼 D13mm SD345 陸上施工			15.000			第0016号施工単価表	
鉄筋 (2)		kg				第0017号施工単価表	
異形棒鋼 D16～25mm SD345 陸上施工			3,126.000				
型枠		m2				第0019号施工単価表	
伸縮目地		m2	206.000				
瀝青質目地板 t=10mm			10.000				

第 0005 号 明細表 上部コンクリート工						1 式	
細 別 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
止水板		m					
FF-150×5			7.000				
コンクリート		m3				第0004号単価表	
24-12-25BB			74.000				
合 計							

第 0006 号 明細表 防舷材工							1 式	
細 別		規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
防舷材		V—150H×1200L	基				第0005号単価表	
					30.000			
合 計								

第 0007 号 明細表 防食工							1 式	
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)							摘 要	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	第0006号単価表		
電気防食		個						
2. 0A×30年型			14. 000					
電位測定装置		個				第0027号施工単価表		
			2. 000					
防食塗装		m2						
ウレタン被覆 半周			147. 000					
合 計								

第 0008 号 明細表 付属設備工							1 式	
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)							摘 要	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	第0007号単価表		
係船環	φ 25 ステンレス φ 200	基						
				12. 000				
合 計								

第 0009 号 明細表 裏込工							1 式	
							(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
裏込材						第0029号施工単価表		
裏込石1~70kg/個		m3						
			252.000					
裏込均し		m2				第0030号施工単価表		
陸上施工 裏込均(Ⅰ)± 5cm								
			45.000					
型枠(施工ハッケーヅ)		m2				第0031号施工単価表		
一般型枠								
			6.000					
均しコンクリート(施工ハッケーヅ)		m3				第0032号施工単価表		
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し								
			3.000					
合 計								

第 0010 号 明細表 コンクリート舗装工							1 式	
							(上段 : 前 回	下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
路盤(施工ハッケーヅ)						CB410030(0005)		
再生砕石RC-40 t=300mm		m2						
			27.000					
コンクリート舗装		m2				第0008号単価表		
18-8-25BB t=200mm 溶接金 網 (φ 6-150×150)								
			27.000					

第 0010 号 明細表 コンクリート舗装工							1 式	
							(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
目地(施工パッケージ)	瀝青質目地板 t=10mm	m2				CB224710(0007)		
			24.000					
合 計								

第 0011 号 明細表 撤去工							1 式	
							(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
防眩材撤去 (市場単価)		基				第0034号施工単価表		
			14.000					
合 計								

第 0012 号 明細表 運搬処理工						1 式	
						(上段 : 前 回 摘 要 下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	第0010号単価表	
現場発生品運搬処分 防眩材		式					
			1.000				
合 計							

第 0013 号 明細表 仮設道路工					1 式	
					(上段 : 前 回 摘 要	
					下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	要
仮設道路		式				第0011号単価表
22×1, 524×6, 096			1. 000			
合 計						

第 0014 号 明細表 現場鋼材溶接工						1 式	
細 別 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要 : 今 回)	
現場鋼材溶接		m				第0037号施工単価表	
隅肉・重ね合せ			2.000				
合 計							

第 0015 号 明細表 設備工							1 式	
細 別 規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	(上段 : 前 回 摘 要 下段 : 今 回)		
排水設備		m				第0013号単価表		
U型用横断暗渠 (300型)			0.500					
合 計								

第 9001 号 明細表 運搬費							1 式	
							(上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
重建設機械分解組立輸送費							第0040号施工単価表	
仮設材等運搬 (1) 導材 H-300×300×10×15		回						
仮設材等運搬 (2) 敷鉄板 22×1,524×6,096		式	1.000				第0014号単価表	
							第0015号単価表	
合 計			1.000					

第 0001 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土砂等運搬(施工パッケジ) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					CB210110(0002)	
土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.000				
合計	m3	1.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

第 0002 号 施工単価表 1,000.000 m3 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
捨石 (津 港) 30～70kg	m3	1,300.000				
潜水土船(自航)費	日				第0001号運転単価表	
雑材料	式	1.000				

第 0002 号 施工単価表 1,000.000 m3 当り						
基礎捨石 30～70kg	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計		m3	1,000.000			
単位当り		m3	1.000 当り			

第 0003 号 施工単価表 1.000 m2 当り						
捨石本均し	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
潜水土船（自航）費		日				第0001号運転単価表
雑材料		式	1.000			
合計		式	1.000			
単位当り		m2	1.000 当り			

型枠 陸上施工 第 0004 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
クレーン運転費	日				第0002号運転単価表	
クレーン運転費	日				第0002号運転単価表	
潜水士船（自航）費	日				第0001号運転単価表	
土木一般世話役	人					
型わく工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					

型枠 陸上施工		第 0004 号 施工単価表 100.000 m2 当り				
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠賃料		日百m2	1.000			第0005号施工単価表
消耗費		式	1.000			
雑材料		式	1.000			
合計		m2	100.000			
単位当り		m2	1.000	当り		

1 日当り型枠賃料		第 0005 号 施工単価表 1.000 日百m2 当り				
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼製型枠賃料		日枚				

1 日当り型枠賃料							第 0005 号 施工単価表 1.000 日百m2 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
鋼製型枠賃料 (基本料)	枚.								
合計	式	1.000							
単位当り	日百m2	1.000 当り							

漏えい防止							第 0006 号 施工単価表 100.000 m2 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
ビニールシート # 2 巾91.5cm 厚0.2mm	m2	130.000							
潜水土船（自航）費	日				第0001号運転単価表				
普通作業員	人								

第 0006 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
雑材料						
	式	1.000				
合計	m2	100.000				
単位当り	m2	1.000 当り				

第 0007 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
水中コンクリート（ポンプ車直接打設） 30-15-40 高炉セメント W/C=60%以下						
生コンクリート					第0008号施工単価表	
30－15－40 高炉セメント W/C=60%以下	m3	10.600				
コンクリートポンプ車					第0003号運転単価表	
潜水土船（自航）費	日				第0001号運転単価表	

水中コンクリート（ポンプ車直接打設） 30-15-40 高炉セメント W/C=60%以下 第 0007 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
雑材料	式	1.000				
合計	m3	10.000				
単位当り	m3	1.000 当り				

第 0008 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
生コンクリート 30-15-40 高炉セメント W/C=60%以下	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
生コンクリート 30-15-40 W/C=60%以下 高炉		m3	1.000			
合計		m3	1.000			
単位当り		m3	1.000 当り			

第 0009 号 施工単価表 1.000 枚・本 当り						
鋼管矢板荷卸 φ 700×10t (SKY400)	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
クレーン運転費		日				第0002号運転単価表
土木一般世話役		人				
とび工		人				

鋼管矢板荷卸 φ 700×10t (SKY400)						第 0009 号 施工単価表 1.000 枚・本 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員		人					
雑材料		式	1.000				
合計		式	1.000				
単位当り		枚・本	1.000 当り				

止水コンクリート 高炉B種セメント 18-8-40 W/C=60%以下						第 0010 号 施工単価表 10.000 m3 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
生コンクリート		m3	10.400			第0011号施工単価表	
18－8－40 高炉セメント W/C=60%以下							
土木一般世話役		人					

第 0010 号 施工単価表 10.000 m3 当り						
止水コンクリート 高炉B種セメント 18-8-40 W/C=60%以下						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
雑材料		式	1.000			
合計		m3	10.000			
単位当り		m3	1.000	当り		

第 0011 号 施工単価表 1.000 m3 当り						
生コンクリート 18-8-40 高炉セメント W/C=60%以下						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
生コンクリート						
18-8-40 W/C=60%以下 高炉		m3	1.000			

生コンクリート 18-8-40 高炉セメント W/C=60%以下				第 0011 号 施工単価表 1.000 m3 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計		m3	1.000			
単位当り		m3	1.000 当り			

支保							第 0012 号 施工単価表 100.000 m 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
上部工製作用支保工（市場単価）								
		m	100.000			第0013号施工単価表		
クレーン運転費								
		日				第0004号運転単価表		
合計								
		m	100.000					
単位当り								
		m	1.000 当り					

上部工製作用支保工 (市場単価)							第 0013 号 施工単価表 1.000 m 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
上部工製作用支保工 (市場単価) 鋼矢板式	m	1.000							
合計	m	1.000							
単位当り	m	1.000 当り							

鉄筋 (1) 異形棒鋼 D13mm SD345 陸上施工							第 0014 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
異形棒鋼 SD345 D13mm	t	1.030							
上部工用鉄筋加工・組立 (市場単価)	t	1.000							第0015号施工単価表
合計	kg	1,000.000							

鉄筋 (1) 異形棒鋼 D13mm SD345 陸上施工				第 0014 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り			
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り		kg	1.000 当り				
上部工用鉄筋加工・組立 (市場単価)				第 0015 号 施工単価表 1.000 t 当り			
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
上部工用鉄筋加工・組立 (市場単価)		t	1.000				
合計		t	1.000				
単位当り		t	1.000 当り				
鉄筋 (2) 異形棒鋼 D16～25mm SD345 陸上施工				第 0016 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り			
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
異形棒鋼 S D 3 4 5 D16～25mm		t	1.030				

鉄筋（２） 異形棒鋼 D16～25mm SD345 陸上施工							第 0016 号 施工単価表 1,000.000 kg 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
上部工用鉄筋加工・組立（市場単価）	t	1.000			第0015号施工単価表			
合計	kg	1,000.000						
単位当り	kg	1.000 当り						

型枠							第 0017 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
上部工製作用木製型枠組立組外し（市場単価）	m2	100.000			第0018号施工単価表			
クレーン運転費	日				第0004号運転単価表			
合計	m2	100.000						

第 0017 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
型枠	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り		m2	1.000	当り		
第 0018 号 施工単価表 1.000 m2 当り						
上部工製作用木製型枠組立組外し (市場単価)						
	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
上部工用木製型枠組立組外し (市場単価)		m2	1.000			
鋼矢板式						
合計		m2	1.000			
単位当り		m2	1.000	当り		
第 0019 号 施工単価表 1.000 m2 当り						
伸縮目地 瀝青質目地板t=10mm						
	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
伸縮目地工	瀝青系 t=10mm	m2	1.000			

伸縮目地 瀝青質目地板 t=10mm							第 0019 号 施工単価表 1.000 m2 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
合計		m2	1.000						
単位当り		m2	1.000 当り						

上部工用コンクリート打設工 (市場単価) 陸上施工							第 0020 号 施工単価表 1.000 m3 当り		
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
上部工用コンクリート打設工 (市場単価) 陸上施工		m3	1.000						
合計		m3	1.000						
単位当り		m3	1.000 当り						

埋込栓取付 (市場単価) 先付け 陸上施工							第 0021 号 施工単価表 1.000 基 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
埋込栓 (先付) 取付 (市場単価) 陸上施工	基	1.000						
合計	基	1.000						
単位当り	基	1.000 当り						

防舷材取付 (市場単価) 陸上施工 クレン抜き							第 0022 号 施工単価表 1.000 基 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
防舷材取付 (市場単価) 陸上施工	基	1.000						
合計	基	1.000						
単位当り	基	1.000 当り						

電気防食工取付金具製作（市場単価）							第 0023 号 施工単価表 1.000 組 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
取付金具製作（市場単価）	組	1.000						
合計	組	1.000						
単位当り	組	1.000 当り						

電気防食工取付金具取付（市場単価）							第 0024 号 施工単価表 1.000 組 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
取付金具取付（市場単価）	組	1.000						
合計	組	1.000						
単位当り	組	1.000 当り						

陽極取付 既設構造物を基地にできる							第 0025 号 施工単価表 1.000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
アルミ合金陽極	個	18.000						
電気防食工陽極取付 (市場単価)	個	18.000				第0026号施工単価表		
合計	式	1.000						
単位当り	個	1.000 当り						

電気防食工陽極取付 (市場単価)							第 0026 号 施工単価表 1.000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
陽極取付 (市場単価)	個	1.000						
合計	個	1.000						

電気防食工陽極取付（市場単価）							第 0026 号 施工単価表 1.000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
単位当り	個	1.000 当り						

電位測定装置							第 0027 号 施工単価表 1.000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
端子箱	個	1.000						
電位測定装置取付（市場単価）	個	1.000			第0028号施工単価表			
合計	個	1.000						
単位当り	個	1.000 当り						

電位測定装置取付（市場単価）							第 0028 号 施工単価表 1,000 個 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
電位測定装置取付（端子板）（市場単価）	個	1,000						
合計	個	1,000						
単位当り	個	1,000 当り						

裏込材 裏込石1～70kg／個							第 0029 号 施工単価表 1,000,000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
裏込材	m3	1,250,000						
潜水土船（自航）費	日				第0001号運転単価表			
掘削機械運転費	日				第0005号運転単価表			

裏込材 裏込石1～70kg／個		第 0029 号 施工単価表 1,000.000 m3 当り			
名	称	単 位	数 量	単 価	金 額
雑材料		式	1.000		
合計		m3	1,000.000		
単位当り		m3	1.000 当り		

裏込均し 陸上施工 裏込均(Ⅰ)± 5cm		第 0030 号 施工単価表 100.000 m2 当り			
名	称	単 位	数 量	単 価	金 額
クレーン運転費		日			第0002号運転単価表
普通作業員		人			
雑材料		式	1.000		

裏込均し 陸上施工 裏込均(Ⅰ)± 5cm 第 0030 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計		m2	100.000			
単位当り		m2	1.000 当り			

型枠(施工ハッケーヅ) 一般型枠 第 0031 号 施工単価表 100.000 m2 当り						
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠(施工ハッケーヅ) 一般型枠		m2	100.000			CB240210(0003)
合計		m2	100.000			
単位当り		m2	1.000 当り			

均しコンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 (高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し							第 0032 号 施工単価表 10.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 (高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0004)			
合計	m3	10.000						
単位当り	m3	1.000	当り					

コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し							第 0033 号 施工単価表 10.000 m3 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
コンクリート(施工パッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25 (高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0006)			
合計	m3	10.000						
単位当り	m3	1.000	当り					

防舷材撤去 (市場単価)							第 0034 号 施工単価表 1.000 基 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
防舷材撤去 (市場単価)									
	基	1.000							
合計	基	1.000							
単位当り	基	1.000 当り							

敷鉄板設置撤去工 設置							第 0035 号 施工単価表 100.000 m2 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
とび工									
	人								
普通作業員	人								
ラフデレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日								

敷鉄板設置撤去工 設置						第 0035 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費							
		式	1.000				
合計		m2	100.000				
単位当り		m2	1.000	当り			

敷鉄板設置撤去工 撤去							第 0036 号 施工単価表 100.000 m2 当り
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
とび工		人					
普通作業員		人					
ラフデレーンクレーン賃料 排出ガス対策型		日					

敷鉄板設置撤去工 撤去						第 0036 号 施工単価表 100.000 m2 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費		式	1.000				
合計		m2	100.000				
単位当り		m2	1.000	当り			

現場鋼材溶接 隅肉・重ね合せ						第 0037 号 施工単価表 1.000 m 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
手動アーク溶接 (市場単価)	陸上施工					第0038号施工単価表	
陸上施工 満	板厚 3mm～ 8mm未	m	24.000				
合計		式	1.000				
単位当り		m	1.000	当り			

手動アーク溶接 (市場単価) 陸上施工 板厚 3mm～8mm未満							第 0038 号 施工単価表 1.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
手動アーク溶接 (市場単価) 陸上施工	m	1.000					
合計	m	1.000					
単位当り	m	1.000 当り					

コンクリート(施工パッケジ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し							第 0039 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
コンクリート(施工パッケジ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 (高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0004)		
合計	m3	10.000					
単位当り	m3	1.000 当り					

第 0040 号 施工単価表 1.000 回 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
ラフテレーンクレーン賃料						
排出ガス対策型	日					
運搬費等率	式	1.000				
諸雑費	式	1.000				
合計	回	1.000				
単位当り	回	1.000 当り				

仮設材等運搬費 (往復) 運搬重量= 5.2 t						第 0041 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費		式	1.000				
合計		式	1.000				
単位当り		式	1.000 当り				

仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 5.2 t						第 0042 号 施工単価表 1.000 式 当り
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積込みのみ		t	5.200			
取卸しのみ		t	5.200			
積込みのみ		t	5.200			

第 0042 号 施工単価表 1.000 式 当り						
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 5.2 t						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
取卸しのみ	t	5.200				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000 当り				

第 0043 号 施工単価表 1.000 式 当り						
仮設材等運搬費 (往復) 運搬重量= 62.6 t						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1.000				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000 当り				

仮設材等積み込み取卸し 積み込み取卸し重量= 62.6 t						第 0044 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積み込みのみ		t	62.600				
取卸しのみ		t	62.600				
積み込みのみ		t	62.600				
取卸しのみ		t	62.600				
合計		式	1.000				
単位当り		式	1.000 当り				

SJ0010 鋼管矢板材料費 φ700×10t (SKY400)		第 0001 号単価表 1 式					当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
鋼管矢板							
タイプ1、3、4	本	53.000					
鋼管矢板							
タイプ2	本	1.000					
各種付属品（共通）							
杭頭丸蓋、吊金具、先端補強バンド	本	54.000					
鋼管矢板継手							
タイプ1、2、3	本	53.000					
鋼管矢板継手							
タイプ4	本	1.000					
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000 当り					

SJ0020 鋼管矢板打設 φ 700×10t (SKY400)						第 0002 号単価表 10 本 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
土木一般世話役	人						
とび工	人						
普通作業員	人						
バイブrohンマ運転 90kW電動式	日				第0003号単価表		
諸雑費	式	1. 000					
合 計	本	10. 000					
単位当り	本	1. 000 当り					

SJ0030 バイブロンマ運転 90kW電動式		第 0003 号単価表 1 日 当り				
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊運転手	人					
軽油 一般用	リットル					
バイブロンマ機械損料 電動式・普通型 起振力667～725kN	供用日					
バイブロンマ用鋼管チャック装置損料	供用日					
クローラクレーン損料 100t吊 油圧駆動式ウイッチ・ラチング型	供用日					
合 計	日	1.000				
単位当り	日	1.000 当り				

SJ0040 コンクリート 24-12-25BB						第 0004 号単価表 10 m3 当り			
名 称		単位	数	量	単 価	金 額	摘 要		
生コンクリート									
24-12-25 (20) W/C=55%以下 高炉		m3		10. 200					
上部工用コンクリート打設工（市場単価）陸上施工		m3		10. 000			第0020号施工単価表		
合 計		m3		10. 000					
単位当り		m3		1. 000	当り				

SJ0050 防眩材 V-150H×1200L		第 0005 号単価表 1 基					当り	
防眩材材料費	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
本体 埋込金具		セット	1.000					
埋込栓取付 (市場単価)	先付け 陸上施工	基	1.000			第0021号施工単価表		
防眩材取付 (市場単価)		基	1.000			第0022号施工単価表		
陸上施工 クレーン抜き								
合 計		基	1.000					
単位当り		基	1.000 当り					

SJ0060 電気防食 2.0A×30年型		第 0006 号単価表					1 個 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
電気防食工取付金具製作（市場単価）	組	1.000			第0023号施工単価表		
電気防食工取付金具取付（市場単価）	組	1.000			第0024号施工単価表		
陽極取付 既設構造物を基地にできる	個	1.000			第0025号施工単価表		
合 計	個	1.000					
単位当り	個	1.000 当り					

SJ0070 係船環 φ25 ステンレス φ200		第 0007 号単価表 1 基				当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
普通作業員	人						
係船環 φ25 ステンレス φ200	本	1.000					
諸雑費	式	1.000					
合 計	基	1.000					
単位当り	基	1.000 当り					

SJ0090 コンクリート舗装 18-8-25BB t=200mm 溶接金網 (φ 6-150×150)										第 0008 号単価表 100 m2 当り
名 称		単位	数	量	単 価	金 額	摘	要		
コンクリート(施工パッケージ)							第0033号施工単価表			
無筋・鉄筋構造物 18-8-25 (20) 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し		m3		20.000						
溶接金網							第0009号単価表			
φ 6 150×150		m2		96.000						
合 計		m2		100.000						
単位当り		m2		1.000	当り					

SJ0100	溶接金網 φ 6 150×150	第 0009 号単価表					100 m2	当り
	名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
普通作業員		人						
溶接金網								
線径6mm	網目 150×150mm	m2	105.000					
諸雑費		式	1.000					
合 計		m2	100.000					
単位当り		m2	1.000	当り				

SJ0110 現場発生産品運搬処分 防眩材			第 0010 号単価表 1 式				当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
現場発生産品・支給品運搬(施工パッケージ) 0.5t超0.8t以下	回				CB010410(0008)		
防眩材処分費	t	0.700					
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000	当り				

SJ0120 仮設道路 22×1,524×6,096		第 0011 号単価表 1 式				当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
敷鉄板設置撤去工 設置	m2	360.000			第0035号施工単価表	
敷鉄板設置撤去工 撤去	m2	360.000			第0036号施工単価表	
敷鉄板賃料整備費 22×1,524×6,096	枚	39.000			第0012号単価表	
合 計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

SJ0130 敷鉄板賃料整備費 22×1,524×6,096				第 0012 号単価表 1 枚 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
敷鉄板賃料 22×1,524×6,096 90日以内	日					
敷鉄板整備費 22×1,524×6,096	枚	1.000				
合 計	枚	1.000				
単位当り	枚	1.000 当り				

SJ0140 排水設備 U型用横断暗渠 (300型)		第 0013 号単価表 10 m 当り				
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
U型用横断暗渠材料費						
300型 L=1.0m	本	10.000				
管 (函) 渠型側溝 (製品長 2 m/個) (施工ハッケージ) 据付 200mm以上400mm以下 基礎碎石無し	m	10.000			CB222790 (0009)	
型枠 (施工ハッケージ) 一般型枠	m2	2.000			第0031号施工単価表	
コンクリート (施工ハッケージ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.560			第0039号施工単価表	
合 計	m	10.000				
単位当り	m	1.000	当り			

SJ0150 仮設材等運搬 (1) 導材 H-300×300×10×15		第 0014 号単価表 1 式					当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
仮設材等運搬費 (往復) 運搬重量= 5.2 t	式	1.000			第0041号施工単価表		
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 5.2 t	式	1.000			第0042号施工単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000 当り					

SJ0160 仮設材等運搬 (2) 敷鉄板 22×1,524×6,096		第 0015 号単価表 1 式					当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
仮設材等運搬費 (往復) 運搬重量= 62.6 t	式	1.000			第0043号施工単価表		
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 62.6 t	式	1.000			第0044号施工単価表		
合 計	式	1.000					
単位当り	式	1.000 当り					

施工パッケージ単価一覧表					
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称 条件値
CB210100(0001)	土砂掘削(施工パッケージ)	m3			土質 土砂 施工方法 水中掘削
CB210110(0002)	土砂等運搬(施工パッケージ)	m3			土質 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB240210(0003)	型枠(施工パッケージ)	m2			型枠の種類 一般型枠
CB240010(0004)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 無筋・鉄筋構造物 コンクリート規格 18-8-40(高炉) 水セメント比 W/C=60%以下 小型車割増 小型車割増無し
CB410030(0005)	路盤(施工パッケージ)	m2			全仕上り厚 全仕上り厚 300 mm 施工区分 2層施工 材料 再生グラッサン RC-40
CB240010(0006)	コンクリート(施工パッケージ)	m3			構造物種別 無筋・鉄筋構造物 コンクリート規格 18-8-25(高炉) 水セメント比 W/C=60%以下 小型車割増 小型車割増無し

施工パッキン単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB224710(0007)	目地(施工パッキン)	m ²			目地の種類	瀝青質目地板t=10
CB010410(0008)	現場発生品・支給品運搬(施工パッキン)	回			1回当り平均積載質量(t)	0.5t超0.8t以下
CB222790(0009)	管(函)渠型側溝(製品長2m/個)(施工パッキン)	m			作業区分	据付
					内径又は内空幅(mm)	200mm以上400mm以下
					基礎砕石の有無	基礎砕石無し

潜水士船（自航）費							
第 0001 号 運転単価表							
1,000 日 当り							
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
軽油							
作業船用	リットル						
潜水世話役	人						
潜水士	人						
潜水連絡員	人						
潜水送気員	人						
潜水士船（自航）運転損料	日						
潜水士船（自航）供用損料	供日						

潜水士船（自航）費						
第 0001 号 運転単価表 1.000 日 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000 当り				

クレーン運転費						
第 0002 号 運転単価表 1.000 日 当り						
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
クレーン運転費 排出ガス対策型	日					
合計	日	1.000				
単位当り	日	1.000 当り				

コンクリートポンプ車							第 0003 号 運転単価表
							1.000 日 当り
名	称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
軽油							
一般用		リットル					
特殊運転手		人					
コンクリートポンプ車機械損料	ブーム式	時間					
コンクリートポンプ車機械損料	ブーム式	供日					
合計		日	1.000				
単位当り		日	1.000 当り				

クレーン運転費							第 0004 号 運転単価表		
							1.000 日 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
クレーン運転費									
排出ガス対策型	日								
合計	日	1.000							
単位当り	日	1.000 当り							

掘削機械運転費							第 0005 号 運転単価表		
							1.000 日 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要				
軽油									
一般用	リットル								
特殊運転手	人								
掘削機械運転損料	時間								

掘削機械運転費							第 0005 号 運転単価表	
							1.000 日	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
掘削機械供用損料	供日							
合計	日	1.000						
単位当り	日	1.000 当り						

令和元年度水振補第2号

香良洲漁港物揚場機能保全対策工事

数量総括表

(補助対象工事)

ﾊﾞﾙ1 : 護岸・岸壁・物揚場

ﾊﾞﾙ1 : 共通仮設

工 事 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量 摘要
護岸・岸壁・物揚場					式	1
	海上地盤改良工				式	1
		床掘土工			式	1
			土砂掘削		m3	3
			土砂等運搬		m3	3
	基礎工				式	1
		基礎捨石工			式	1
			基礎捨石	30～70kg	m3	3
			捨石本均し		m2	15
		水中コンクリート工			式	1
			型枠		m2	25
			漏えい防止		m2	6
			水中コンクリート	30-15-40BB	m3	6
	本体工（鋼管矢板式）				式	1
		鋼管矢板工			式	1

工 事 数 量 表 括 表					
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位
			鋼管矢板材料費	φ 700x10t (SKY400)	式
					1
			鋼管矢板荷卸	φ 700x10t (SKY400)	本
					54
			鋼管矢板打設	φ 700x10t (SKY400)	本
					54
			止水コンクリート	18-8-40BB	m3
					4
	上部工				式
					1
		上部コンクリート工			式
					1
			支保		m
					63
			鉄筋 (1)	D13 (SD345)	kg
					15
			鉄筋 (2)	D16 (SD345)	kg
					3,126
			型枠		m2
					206
			伸縮目地	瀝青質目地板t=10mm	m2
					10
			止水板	FF-150x5	m
					7
			コンクリート	24-12-25BB	m3
					74
	付属工				式
					1
		防眩材工			式
					1

工 事 数 量 総 括 表						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量 摘要
			防眩材	V-150Hx1200L	基	30
		防食工			式	1
			電気防食	2.0Ax30年型	個	14
			電位測定装置		個	2
			防食塗装	ウレタン被覆、半周	m2	147
		付属設備工			式	1
			係船環	φ25、ステンレス、φ200	基	12
	裏込・裏埋工				式	1
		裏込工			式	1
			裏込材	裏込石1～70kg/個	m3	252
			裏込均し		m2	45
			型枠		m2	6
			均しコンクリート	18-8-40BB、t=100mm	m3	3
	舗装工				式	1
		コンクリート舗装工			式	1

工 事 数 量 表							括 弧		表	
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要			
			路盤	再生砕石RC-40、t=300mm	m2	27				
			コンクリート舗装	18-8-25B8、t=200、溶接金網（φ6-150x150）	m2	27				
			目地	瀝青質目地板t=10mm	m2	24				
	構造物撤去工				式	1				
		撤去工			式	1				
			防眩材撤去		基	14				
		運搬処理工			式	1				
			現場発生品運搬処分	防眩材	式	1				
	仮設工				式	1				
		仮設道路工			式	1				
			仮設道路	22x1,524x6,096	式	1				
	雑工				式	1				
		現場鋼材溶接工			式	1				
			現場鋼材溶接		m	2				
		設備工			式	1				

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
海上地盤改良工	床掘土工	土砂掘削	$V = \frac{1.2}{4} \times \left(\frac{0.50}{2} + \frac{1.0}{2} \right) \times \frac{2}{\pi} \times 0.70 \times 2$	3.2 m3
			=	3.2
	基礎捨石工	土砂等運搬	=	3.2 m3
		基礎捨石	$V = 30 \sim 70 \text{kg}$	3.2 m3
		捨石本均し	$A = 2.9 \times 2.5 \times 2$	14.5 m2
基礎工	水中コンクリート工	型枠	起点側 $A1 = \left(\frac{3.5}{4} - \frac{0.50}{2} + \frac{1.9}{2} + \frac{0.20}{2} + \frac{1.0}{2} \right) \times 2$	12.38
			終点側 $A2 = \left(\frac{3.5}{4} - \frac{0.50}{2} + \frac{1.9}{2} + \frac{0.26}{2} + \frac{1.1}{2} \right) \times 2$	12.94
			=	25.32
			$\Sigma =$	25.3 m2

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
本土工 (鋼管矢板式)	鋼管矢板工	漏えい防止	起点側 A1= 0.90 + 4.1 x 0.50 = 2.95	m2
			終点側 A2= 0.80 + 4.3 x 0.50 = $\frac{2.95}{\Sigma = 5.90}$	
		水中コンクリート	30-15-40BB V= (0.90 + 0.80)x 3.5 - 0.37 x 0.30 x 0.50 x 2 = 5.84	m3
		鋼管矢板材料費 鋼管矢板荷卸 鋼管矢板打設 止水コンクリート	φ 700x10t (SKY400) φ 700x10t (SKY400) φ 700x10t (SKY400) 18-8-40BB V= 0.02 x(1.3 - -2.5)x 54.0 = 4.10	1.0 式 54.0 本 54.0 本 m3
上部工	上部コンクリート工	支保	L= 60.3 + 1.55 x 2 = 63.40	m

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
		鉄筋(1)	D13(SD345) TYPE-2 W= 15.0	15.0 kg
		鉄筋(2)	D16(SD345) TYPE-1 W= 490.0 x 2 + 486.0 + 310.0 + TYPE-4 538.0 + 541.0 + 271.0 TYPE-5 TYPE-6	3,126.0 kg
		型枠	上部コンクリート部(側面部) A1= 60.3 x 1.5 + 59.3 x 1.5 + 1.55 x 1.5 x 2 + 0.45 x 1.5 x 2 = 185.40 上部コンクリート部(底面部) 別紙単位数量計算書より A2= = 18.76 排水部 A3= 0.30 x 4 x 1.1 = 1.32 Σ = 205.48	205.5 m2
		伸縮目地	瀝青質目地板t=10mm A= 1.5 x 1.1 x 6 = 9.9	9.9 m2
		止水板	FF-150x5 L= 1.2 x 6 = 7.2	7.2 m

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
付属工	防舷材工	コンクリート	24-12-25BB V= 60.3 x 1.5 x 1.1 + 0.45 x 1.5 x 0.50 x 2 - π x 0.70 2 / 4 x 1.0 x 68 - 0.30 x 0.30 x 1.1 = 73.91	m3 73.9
			別紙単位数量計算書より V=150Hx1200L N= 30.0	基 30.0
			2.0A×30年型 N= 14.0	個 14.0
			N= 2.0	個 2.0
	防食工	電気防食 電位測定装置 防食塗装	ウレタン被覆、半周 鋼管矢板部 A1= π x 0.70 / 2 x 2 x 54 = 118.69	
			継手部 A2= π x 0.17 / 2 x 2 x 53 = 28.29	
			Σ = 146.98	m2 147.0
			φ25、ステンレス、φ200 N= 12.0	基 12.0

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
裏込・裏埋工	裏込工	裏込材	裏込石1～70kg/個 別紙単位数量計算書より	V= 252.2 m3 252.2
			裏込均し 別紙単位数量計算書より	A= 44.9 m2 44.9
			型枠 別紙単位数量計算書より	A= 5.9 m2 5.9
			均しコンクリート 18-8-40BB、t=100mm 別紙単位数量計算書より	V= 2.5 m3 2.5
舗装工	コンクリート舗装工	路盤	再生砕石RC-40、t=300mm A= 0.45 x 59.3	= 26.69 m2 26.7
			コンクリート舗装 18-8-25BB、t=200、溶接金網(φ 6-150x150)	A= 26.69 m2 26.7
			目地 瀝青質目地板t=10mm A1= 0.45 x 0.20 x 7	= 0.63
			A2= 59.3 x 0.20 x 2 Σ = 24.35	= 23.72 m2 24.4
構造物撤去工	撤去工	防舷材撤去	N= 14.0	基 14.0

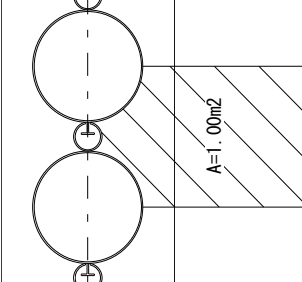
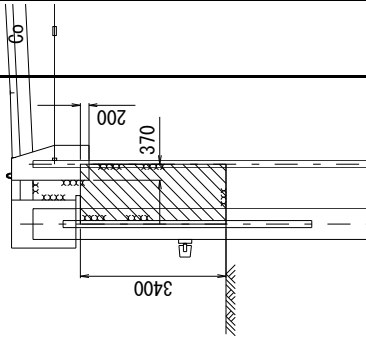
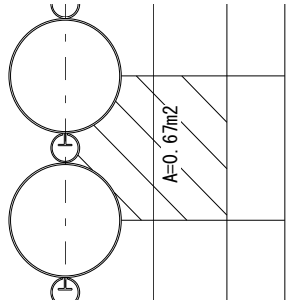
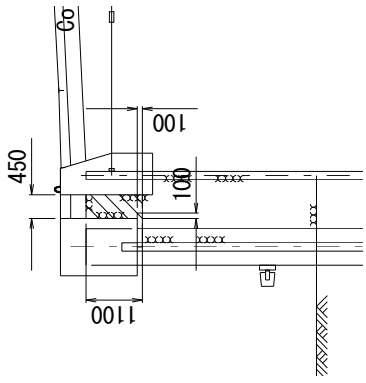
数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
仮設工	運搬処理工	現場発生品運搬処分	防舷材 W= 34.0 kg/m x 1.5 x 14 = 714.0 kg = 0.7 t N= 1.0 式	1.0
	仮設道路工	仮設道路	敷鉄板設置撤去 22x1,524x6,096 別紙単位数量計算書より 敷鉄板設置 敷鉄板撤去 重建設機械分解組立 鋼管矢板荷卸 鋼管矢板打設 Σ = _____ 日	1.0 式
雑工	現場鋼材溶接工	現場鋼材溶接	L= 30.0 mm/本 x 54 / 1000 = 1.6	1.6 m
	設備工	排水設備	U型用横断暗渠(300型) L= 0.45	0.45 m

数量計算書				
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位 数量
共通仮設費	運搬費	重建設機械分解組立輸送費	N=	回
		仮設材等運搬(1)	導材、H-300x300x10x15 W= 93.0 kg/m x 56 / 1000 = 5.2t	1.0 式
		仮設材等運搬(2)	敷鉄板、22x1,524x6,096 W= 1604.4 kg/枚 x 39 / 1000 = 62.6t	1.0 式

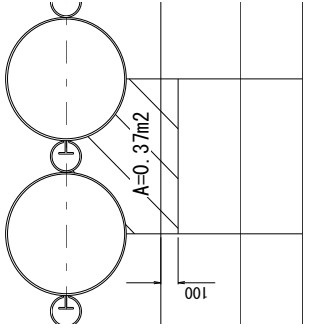
書
算
計
量
數
位
單

細別		型枠		1基 当り	
規格		上部コンクリート部（底面部）		数量	
名称		算式		単位	
型枠		$A = 0.28 \times 67.00 = 18.76$ $A = 0.28m^2$		m2	
名称		埋込栓		数量	
規格		防眩材		単位	
算式		N=		数量	
埋込栓		N=		4.00	
防眩材		N=		1.00	

単位数量計算書

細別 規格	裏込材 裏込石1~70kg/個	1式 当り	細別 規格	裏込均し	1式 当り
名称	算式	単位	名称	算式	単位
裏込材1	$V = 1.00 \times 3.40 \times 67 - 0.37 \times 0.20 \times 59.30 = 223.41$  		裏込均し	$A = 0.67 \times 67 = 44.89$ 	44.89
裏込材2	$V = 1.10 \times 0.45 \times 59.30 - 0.10 \times 0.10 \times 59.30 = 28.76$ 	m3			252.17

単位数量計算書

細別 規格	型枠 18-8-40BB、t=100mm		1式 当り	細別 規格	1式 当り	
名称	算式		単位	数量	名称	算式
型枠	A= 0.10	x 59.30	=	5.93	m ²	5.93
コンクリート	V= 0.37	x 67	x 0.10	=	2.48	m ³
						

単位数量計算書

細別	仮設道路		1式	算式	単位	数量
規格	22x1,524x6,096		当り			
名称	敷鉄板設置撤去					
					A= 360.00 m2	敷鉄板=39枚 360.00

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	☒ 本工事の施工にあたっては、三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に準じて行うものとする。 ☒ 津市工事請負契約約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に優先する。 ☒ 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 ☒ 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
	施工計画	☒ 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 ☒ 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 ☒ 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
	施工体制台帳	☒ 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
	工事測量	☒ 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に報告するものとする。 ☐ 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ１部提出するものとする。
	施工	☒ 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 ☐ 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 ☒ 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
工程	工程	☒ 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
	関係機関協議	☐ 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。 ☒ 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。 ☐ 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。 ☒ 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。
		☒ 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。 ☒ 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
	官公庁への手続き等	☒ 海上作業にあたり四日市海上保安部へ作業届等を速やかに提出するものとする。
		(注)上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
用地・補償関係	事業損失	☐ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。 ☒ 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。
	民地の保全	☐ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鋸、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 ☐ 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。
安全対策	工事中の安全確保	☐ 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。 ☒ 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難い場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。 ☒ 掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。 ☒ 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。 ☐ 工種（ ）について、施工日の即日開放を原則とする。 ☐ 工種（ ）について、事前に（警察署）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。 ☒ 現場にて使用する各種建設機械は、持ち込者や点検・整備・維持管理状況が把握できるよう、受注者において書類により整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☒ 現場において設置する仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☒ 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。 ☒ 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はそのうちに補修を行うものとする。
	交通安全管理	☒ 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。 ☐ 交通誘導警備員のうち1人は有資格者（平成17年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる1級又は2級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験3年以上の者を配置するものとする。 ☐ 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。 ☐ 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるようにするものとする。

（注）上記条件及び内容のし印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別添協議し適切な措置を講ずるものとする。
別添協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分		中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策		☒ 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。 ☐ 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。 ☒ 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。 ☒ 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。
			☒ 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。 ☒ 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の upper・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4） ☒ 工事完成報告書の提出部数は2部とする。 ☒ 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。 ・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、砕石（新材）等 ※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。
支払いに関する事項	部分下請負通知書 前金支払いに関する事項		☒ 受注者は、工事の一部分において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。 なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業者責任者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。 ☒ 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設業法第3条第1項第2号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものとする。
			☒ 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。

(注)上記条件及び内容の印刷当欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	☒ 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名：香良洲漁港泊地浚渫工事）	☒ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☐ その他（ ） ☒ 別途協議（ ）
	☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☐ 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ）
	☐ 工期	☐ 施工方法は（ ） 工期は、繰越手続が完了後、（ ）年（ ）月（ ）日）までに変更します。
	☐ 他機関との協議が未完了	☐ 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）
	☐ 占用物件との工程調整の必要あり	☐ 占用物件名（ ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）
用 地 関 係	☒ その他（関係漁港との工程調整の必要あり）	☐ その他（ ☐ 香良洲漁協協同組合）
	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり	☐ 未処理箇所（ ☐ 別添図 ☐ No. ～No. ）
	☐ 完了見込み時期	☐ 完了見込み時期（ ）年（ ）月（ ）日 ☐ 別途協議（ ）
	☐ 仮設ヤードの有無	☐ 仮設ヤード（ ☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ 仮設ヤード使用期間	☐ 仮設ヤード使用期間（ ）
公害対策関係	☐ 仮設ヤードからの運搬距離（L＝ km）	☐ 使用条件・復旧方法（ ）
	☐ 使用条件・復旧方法	☐ 使用条件・復旧方法（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
	☒ 施工方法の制限あり	☐ 制限項目（ ☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☒ 排出ガス ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（ ）	☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（ ） ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
安全対策関係	☐ 施工時期	☐ 施工時期（ ）
	☐ 事業損失防止に関する調査あり	☐ 調査項目（ ☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ その他（ ）	☐ 調査方法（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ 交通安全施設等の指定あり	☐ 交通安全施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 交通管理要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 指定路線（ ☐ 指定路線以外 ☐ 配置人員数（ ）人（うち交通誘導警備員A（ ）人） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。）
	☐ 交通管理要員の配置時間（ ）	☐ 交通管理要員の配置期間（ ）
	☐ 交通管理要員の配置期間（ ）	☐ 交通管理要員の配置期間（ ）
	☐ 交通管理要員配置の対象工種（ ）	☐ 交通管理要員配置の対象工種（ ）
	☐ 既存施設あり	☐ 近接公共施設（ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ ガス ☐ 水道 ☐ その他（ ） ☐ 近接施設（ ☐ 擁壁（ ） ☐ ブロック塀 ☐ 家屋 ☐ その他（ ） ☐ 現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。
	☐ 工法制限あり	☐ 工法制限を受ける工種（ ） ☐ 制限を受ける工種（ ） ☐ 制限内容（ ）
	☐ 安全防護施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）	☐ 安全防護施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ 保安要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）	☐ 保安要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☒ 現場での安全確保（自主施工の原則）	☒ 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
監督の区分 〔共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6 項に規定する 表1-2、表1-3〕	☒ 一般監督 (ただし、調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。) ☐ 重点監督	重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 全ての工種に適用する。 対象工種 () ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	☐ 入札時VE方式 ☐ 契約後VE方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のVE提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にVE提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電子納品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☒ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 ☐ 電子媒体の提出部数は、(☐ 2部 ☐ () 部) とする。 ☐ 三重県CAL S電子納品運用マニュアル（平成 29年 4月改訂）を適用
産業廃棄物税	☒ 産業廃棄物税	☒ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ作成・登録	☒ 工事カルテ作成・登録	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報交換システム	☒ 建設副産物情報交換システム	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。 ☐ 請負金額100万円以上500万円未満の工事については、建設副産物情報交換システムにデータを入力するか、監督員から配布する調査票にデータを入力して、監督員に提出すること。
工事実態調査	☐ 工事実態調査	☐ 発注者より工事実態調査の指示があった場合は、工事実態調査に協力すること。
社会保険等未加入対策	☐ 社会保険等未加入対策 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)	☐ 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
その他	☐ その他	☐ その他 ()

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成27年津市訓第76号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。

なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生砕石(RC-40)の使用にあたり下記に十分留意すること。

- **再生砕石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。**

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生砕石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

- **三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。**

三重県公共工事共通仕様書 添付資料

4. 三重県建設副産物処理基準

第9条 再生資源及びリサイクル製品等の利用

2. 再生砕石（RC-40）の品質規格 参照

「現場打ちの鉄筋コンクリート構造物におけるスランプ値の設定等について」 特記仕様書

- ・ 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン（流動性を高めたコンクリートの活用検討委員会 平成 29 年 3 月）」を基本とし、構造物の種類、部材の種類と大きさ、鋼材の配筋条件、コンクリートの運搬、打込み、締固め等の作業条件を適切に考慮し、スランプ値を設定するものとする。
- ・ ただし、一般的な鉄筋コンクリート構造物※においては、スランプ値は 12cm とすることを標準とする。
 - ※ 「一般的な鉄筋コンクリート構造物」とは、「三重県公共工事共通仕様書（平成 28 年 7 月）」の P1-284～1-285 に記載のあるコンクリート舗装工、場所打ち杭等の水中コンクリート及びトンネル覆工、堤冠（砂防） 等を除くものとする。
- ・ 受注者は、設計図書のスランプ値の変更に際して、コンクリート標準示方書（施工編）の「最小スランプの目安」等に基づき協議資料を作成し、監督員へ提出し協議するものとする。
- ・ コンクリートの品質管理は、従前通り（三重県公共工事共通仕様書によること）とする。

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力を願うものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

ワンデーレスポンス実施に関する特記仕様書

1. この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。
ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
なお、質問・協議等に当たっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。
2. 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
3. 受注者は三重県公共工事共通仕様書「1－1－3 設計図書の照査等」に基づき、適切に設計図書の照査を実施すること。
4. 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
5. 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関からは是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。